

絵手紙は、大好きな誰かに自分の気持ちを伝えるものです

えてがみきょうしつ～ほほえみ会さんといっしょに～

『絵を描いてみよう』

令和8年9月14日 日進保育園



今日は、絵手紙地域グループ「ほほえみ会」の中井さん、佐藤さん、積木さん、西村さんに来ていただき、絵手紙について教えてもらったり、一緒に絵を描いたりして楽しいひとときを過ごしました。

絵を描くときに①光の当たりかた②空間をあけること③よく見て描く の3つに気を付けながら描くことや、はみ出るくらいがいいなどお話ししながら真剣に描いていました。慣れてくると笑い声やお話も楽しく、のびのびと一人ひとりが「表現すること」を楽しむ時間になりました。

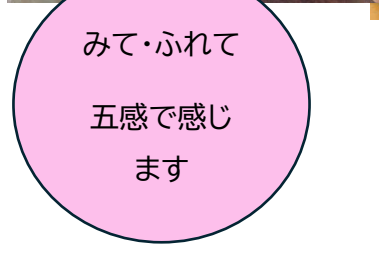
題材 🍂

なすび・きゅうり・くら・ゴーヤ・おぼけかぼちゃ・ピーまん

まずはほほえみ会さんと一緒に色の濃淡や線、模様、形など気づいたことを話し合いながら特徴をつかみます



みて・ふれて
五感で感じます



🍂 最後はみんなで振り返りの時間 🍂

自分の絵の説明や何を描いたかみんなの前で発表しあい、認め合いました。自分の感じたことや気持ちを絵で表現し、言葉で伝える、大切なことを学びました。これからもいろいろな表現あそびを楽しんでいきたいと思います。

ほほえみ会さんから、「みんながどんどん絵を描いてたから、教えること何にもなかったわあ。でも、今日参加させてもらって、元気をもらえたよ、ありがとう！」と言っていた。最後はみんなでおもてなしの梅ジュースを飲みました。地域のかたの温かいまなざしを感じ、交流ができたことに深く感謝です。郷土を愛する気持ちがすくすくと育っている子どもたちです😊

